

令和7年度ヘリテージマネージャー養成講座(第1回)報告

山口県建築士会ヘリテージマネージャー協議会

本年度実施中の「ヘリテージマネージャー（以下HM）養成講座」の概要を報告します。

■第1回講座 2025.7.19

令和7年7月19日（土）、本年度第1回目の山口県ヘリテージマネージャー（以下HM）養成講座が行われました。HM講座としては、一昨年度の「HMステップアップ講座」以来2年ぶり、養成講座としては3年ぶりです。今年度の受講生は13名ですが、お隣の広島県や島根県から、また文化財行政関係者からの参加もありました。

日時：令和7年7月19日（土）9:30～16:30

場所：重要文化財・山口県旧県会議事堂議場

藏本和夫建築士会会長、山口県文化振興課長藤井正明氏のあいさつの後、下記の講座が行われました。

- (1)ヘリテージマネージャーに期待される役割と活動／原田正彦氏（山口県建築士会HM）
- (2)文化財保護制度の概要と今後の展望／中山輝樹氏（山口県文化振興課 文化財専門員）
- (3)文化財改修工事への心構え／高橋好夫氏（元文化財建造物保存技術協会）

- (4)歴史文化遺産を生活に活かすマネジメント／講師：沢田伸氏（ひょうごヘリテージ機構H²O世話人）

このように今回は、HMが身に付けるべき基本知識を中心に、文化財保護制度の概要や、県内外の文化財の具体的保存改修技術等を学びました。特にHM発祥の地である兵庫県からお呼びした沢田氏の講義では、その誕生から現在に至るまでの苦労話や、充実したこれまでの活動が非常に記憶に残りました。受講生からは、「期待以上の内容で、感動しました。これからの講座を楽しみにしています。」との声が聞こえました。

